

健康だより

2018年7月
～7月号



～いよいよ夏が始まります～

7月の暑さはもう目の前。涼しかったり暑かつたりした6月で、子ども達の体調にも変化がありました。今年も、本格的なプール遊びが始まります。皮膚のトラブルについて、症状がある方は早めに医療機関へご相談ください!



皮膚のトラブルについて

皮膚には刺激から身体を守るバリア機能があります。子どもは、角質層の厚みが大人の半分以下しかもなく、外部からの刺激に弱い状態です。角質層の表面は、皮脂でコーティングされていて、皮膚を乾燥や刺激から守っています。

しっかりと保湿し、できるだけ刺激を少なくする事で皮膚の健康を守る事が出来ます。**入浴で皮膚を清潔にし、清潔な皮膚にたっぷり保湿を行い、皮膚のバリア機能を高めましょう!**

○**あせも**:汚れがたまり、汗腺が詰まって炎症を起こします。白っぽい水ぶくれができる場合と、赤い小さな発疹ができてかゆみ等が起こります。吸湿性の高い肌着を着せ、汗をかいたらシャワーで洗い流すなどしましょう。

○**おむつかぶれ**:尿便汚れ、摩擦やムしなどにより炎症が起こります。おむつ交換をまめに行い、清潔に保ちましょう。

○**洗剤かぶれ**:洗剤、柔軟剤、手洗い・全身ボディーソープなどが原因で、かぶれを起こします。衣服の洗剤・柔軟剤は良くすぎ、身体を洗う時は「しっかりと流す」を心掛けましょう。

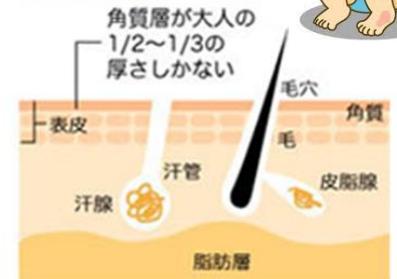
○**とびひ**:皮膚感染症です。湿疹やあせも、虫刺されなどで傷ついた皮膚に細菌が感染して起こります。かゆみを伴う水ぶくれやかさぶたができ、爪などで引っかくと、広がっていくのが特徴です。疑いがあれば、受診しましょう。

○**みずいぼ**:ウイルスの感染によるイボです。自然治癒を待ちますが、感染予防のため受診をお勧めしています。

○**乾燥性湿疹**:皮脂の分泌量が減って乾燥しやすくなる幼児期に好発します。しっかりと保湿しましょう。

*症状がある場合は勝手に判断せず、小児科・皮膚科の先生にご相談ください!

子どもの皮膚構造



◎プール遊びについて◎

夏の醍醐味、水遊びが始まります。こすもす保育園のプール遊びは、テラスで行います。すみれ組は大きなビニールプール、ちゅうりっぷは小さなビニールプールや個別のたらいを使って遊びます!



こんな時プール遊びはできません!!

○皮膚の症状:とびひ・虫刺され後がじくじくしている・原因不明の湿疹・オムツかぶれや肌荒れがひどい

○その他の病気や症状:中耳炎(医師の許可があれば可)・下痢やおう吐・気管支拡張薬を使用しているなど

*上記にない症状でも、医療機関の受診にご協力を頂く場合もあります。ご理解とご協力をお願い致します。

～歯科健診の結果について～



虫歯の件数:0件

要注意乳歯の件数:0件

みがき残しの指摘:0件

今年は、虫歯の指摘もなく健康な歯の子ども達でした!歯みがきも皆さん頑張っていましたが、何より子ども達が上手に健診を受けている事にビックリの園医先生(川路先生)でした。

よく頑張った子ども達には、先生から虫歯予防のフッ素入り歯磨き粉を頂き、嬉しそうな子ども達。これから、もっと歯みがきが好きになると嬉しいなあと先生もおっしゃっていました。

フッ素入りの歯磨き粉を使用した後は、よくぶくぶくうがいを行いましょう!

